

第14期サポセン9月講座ご案内

ウトロを知る、肉なるヘイトを乗り越える、現地で学ぼう！

2022年9月25日(日) 近鉄伊勢田駅出口(10:40am)

ウトロ地区、平和祈念館をガイドしていただきます。13:00 解散予定

参加費(案内・記念館入場料含む) 1,000円

◇主 催：NPO労働と人権サポートセンター・大阪(参加申込は下記メールアドレスまでお願いします)

参加申込締め切り：9月12日(月) 電話：06-6352-3400 メール：saposen-osaka@lemon.plala.or.jp

◇共 催：大阪中央地域日朝共闘 大阪東南フォーラム平和・人権・環境 サポートユニオンwithYOU ヨンデネット大阪

■ウトロ平和祈念館

・ウトロ地区(2.1ヘクタール)は戦時中、国策の京都飛行場建設で集められた朝鮮人労働者の宿舎に、子孫らが集まり住んだ。住民は地権者に土地明け渡しを求められ、2000年に敗訴確定したが、日韓の支援で土地の一部を買い取った。いまは約60世帯の100人が暮らす。宇治市が整備する公営住宅2期棟(12戸)が2023年春完成し、希望する住民全てが入居する。3階建ての祈念館はその隣に建っている。

■田川明子「ウトロ平和祈念館」館長

・「ウトロを守る会」をつくって住民を支援してきた田川明子館長は「ウトロを知らない日本人がたくさんいる。多くの人とウトロで会うことで自分の中に豊かなものが実る。私の経験から言える」と日韓の人に発信している。

■「ウトロ放火事件」と被告

・2021年8月30日、ウトロ地区の空き家に火をつけ、民家など計7棟を全半焼させた「ウトロ放火事件」の裁判の冒頭陳述で、事件の動機について、事件前に勤務していた職場環境になじめず無職となったことの憂さ晴らしや、社会からの注目を集めようと考え、以前から悪感情を抱いていた韓国人を狙ったとしている。被告は、起訴後に拘置所で京都新聞社の取材に応じ、動機について「韓国人に恐怖感を与えることを意識していた」と証言していた。公判では、特定の民族を標的としたヘイトクライム(憎悪犯罪)との関連や、動機として民族差別が認定されるかが焦点。8月30日判決。

■金秀煥 「ウトロ平和祈念館」副館長

・「差別や偏見はこの社会では許されないと位置づけることこそが、住民たちがこの事件を乗り越えられる大事なポイントだと思っている。私たちの思いを裁判所に伝えるだけではなく、社会がこの問題に向き合ってほしいという思いもある。

(NHKWEBNEWS、毎日新聞、朝日新聞、京都新聞参考)

▶開催日・集合場所・時間／9月25日（日）

①近鉄京都線「伊勢田駅」出口 10:40am

②ウトロ平和祈念館 11:00am（伊勢田駅から西へ600m・角田食料品店を左折）

▶近鉄「伊勢田駅」までの経路

→京都から

近鉄「京都（3番線）」10:06発（近鉄京都線・橿原神宮前行）⇒10:35「伊勢田」着

→大阪から

① 京阪「淀屋橋（3番線）」9:30発（京阪本線特急・出町柳行）⇒「天満橋（3番）」9:33発⇒「京橋（2番線）」9:37発⇒10:11「丹波橋」着…〈徒歩2分〉…近鉄「近鉄丹波橋（1番線）」10:20発（近鉄京都線・新田辺行）⇒10:35「伊勢田」着

② 近鉄「大阪難波（1番線）」9:24発（近鉄奈良線快速急行・近鉄奈良行）⇒「大阪上本町（1番線）」9:28発⇒「鶴橋（1番線）」9:30発⇒9:53「大和西大寺」着〈乗り換え／（3番線）〉9:59発（近鉄京都線急行・国際会館行）⇒10:23「大久保」着〈乗り換え／（4番線）〉10:25発（近鉄京都線・国際会館行）⇒10:26「伊勢田」着

○アクセス

近鉄京都線「伊勢田駅」 西出口より600m [Googleマップ](#)



ウトロ平和祈念館

Utoro Peace Memorial Museum

